

10月29日 土

14:00~16:00

映画上映会 「戦争と若者－理解する努力－」

ガザの海に流した瓶 (『Une bouteille dans la mer de Gaza』) 上映会
(日本語字幕)

イェルサレムで大好きな親戚や兄弟とともに暮らす17歳のタル。小児科医か映画監督になりたいと思いつつも、彼女の将来は茫漠としている。なぜなら、タルの住んでいる地では、テロが相次ぎ、いつでも、誰でも、カフェやバスや商業施設で命を奪われるかもしれないからだ。

そんな9月のある夜、彼女の家の近くで自爆テロがあり、翌日に結婚するはずだった女の子の命が失われる。いくつもの疑問がタルの頭を駆けめぐる—どうしてみんなの真ん中で爆発させるの?なぜ?

彼女は生まれる前から続いている対立を理解したい、彼女が何も知らないパレスチナの「敵」を理解したいと切に思う。

言葉の力を信じ、憎しみに苛まれつつ、タルは一通の手紙を書き、ビンに入れ、ガザで軍務についている兄弟のエイタンに託す。ビンにはメールアドレスが入っていた。そして、謎のGazamanとの風変わりな交流が始まる。

15ヶ国語に翻訳され、フランスや海外で多数の賞を受賞、2012年にティエリー・ビンスティによって映画化。映画はフランス教育省主催のPrix national lycéen du cinéma を獲得。

会 場：岡山大学津島キャンパス・文法経講義棟
20番講義室

主 催：岡山大学文学部

共 催：平成28年度岡山大学文学部プロジェクト研究
「映像表現と人文学」

後 援：アリアンス・フランセーズ徳島

連絡先：〈メール〉延味能都 emmi@okayama-u.ac.jp

〈電 話〉本村昌文 086-251-7395

〈ホームページ〉<http://www.let.okayama-u.ac.jp/>

10月31日(月) 17:30~も
上映予定です。

詳しくは文学部ホームページ
をご覧ください。

「原作者と語る —『ガザの海に流した瓶』原作者 ヴァレリー・ゼナッティ女史を迎えて」

日 時：11月25日(金) ※時間未定

会 場：文法経1号館103室 (多文化交流スクエア)

12月2日 金

17:00~19:00

シンポジウム 「戦後日本の子どもの『貧困』」 (仮)

講演者 | 土屋敦 (徳島大学)

| 沢山美果子 (岡山大学)

会 場：岡山大学津島キャンパス・中央図書館セミナー室

主 催：平成28年度文学部プロジェクト研究「21世紀の貧困学」

連絡先：大貫俊夫 〈電話〉086-251-7412 〈メール〉ohnuki@okayama-u.ac.jp

11月19日 土

13:00~17:00

講演会&シンポジウム

「大学と地域とが協働するケアラー支援 —超高齢社会・人口減少社会と向き合うために」

第1部 基調講演

13:00~14:30

講演者 | 伊東昌子 (長崎大学ダイバーシティ推進センター長)

第2部 シンポジウム

15:00~17:00

「大学と地域とが協働するケアラー支援を考える」

講演者 | 内野睦美 (長崎大学ダイバーシティ推進センター・介護コンシェルジュ)

岩月万季代 (NPO法人てとりん理事長)

田村由美子 (介護者ほっとステーション「すまいる」)

会 場：岡山大学津島キャンパス・文法経1号館2F会議室

主 催：平成28年度文学部プロジェクト研究

「人文学研究を基幹とした介護と看取りの新たな研究領域の開拓と実践」

共 催：岡山大学ダイバーシティ推進本部男女共同参画室

科研費・基盤研究B「ケアの現場と人文学研究との協働による新たな〈老年学〉の構築」

連絡先：本村昌文 〈電話〉086-251-7395 〈メール〉tomtom@okayama-u.ac.jp

文学部公開講座

土曜日/14:00~16:00

テーマ 「外国語から日本語を考える」

外国語の音声や文法構造を日本語と比較・対照することにより、ことばの普遍性や個性についての理解を深めます。

日 程	タイトル	講 師
1回 11月12日	中国語と日本語の対照	王 安 社会文化科学研究科(文) 准教授
2回 11月19日	フランス語と日本語の対照	金子 真 社会文化科学研究科(文) 准教授
3回 11月26日	タガログ語と日本語の対照	片桐真澄 社会文化科学研究科(文) 准教授
4回 12月10日	トルコ語と日本語の対照	栗林 裕 社会文化科学研究科(文) 教授

会 場：文化科学系総合研究棟2階共同研究室

募集期間：9月1日~9月30日

申込方法：<http://www.okayama-u.ac.jp/tp/society/koukaikouza.html#1-1-1> をご覧ください。

主 催：岡山大学文学部

連絡先：岡山大学社会文化科学研究科等事務部庶務グループ 〈電話〉086-251-7347



OKAYAMA
UNIVERSITY